



毎週金曜日20時親子コース盛上っています！
道場生の保護者の方は1回500円で参加できます。

大山倍達総裁19年慰霊祭

行事予定

平成25年4月号

4月28日～5月6日 ｼﾞｰﾙﾃﾞｰ ﾓｰﾝｸﾞの為休館

5月26日(日) 道南地区昇級審査会
〔室蘭市体育館格技室〕

6月30日(日) 第7回北海道ルーキーズカップ
〔宮の沢屋内競技場〕



4月21日に行われた、大山倍達総裁19年祭では極真の重鎮の師範方をはじめ、懐かしい顔ぶれが揃いました。これは毎回のことで、多かれ少なかれみなさん故郷である極真会館 総本部道場を無意識に懐かしがって、この法要に参加されています。自分自身の原点を捨て去ることなど出来ないでしょうから、当然と言えば当然ですね。今回も和やかで楽しく、大変素晴らしい集まりとなりました。

来年は20年祭という節目であると同時に、大山空手から極真空手に改名してから50年(極真空手が始まって50年)という記念すべき年です。鈴木義和館長、大山喜久子代表を中心に記念のイベントが催される予定です。大山総裁の三女、喜久子代表には、極真がバラバラになった上、極真を名乗る資格が無いような人たちが勝手に極真を名乗って道場をやっているという無法状態の現状、大山倍達に関わっている人たちが生きているうちに整理整頓しておき、公的な極真を確立させておかなければいけないという理想があります。他派閥を潰すというのではなく、余りにも極真の血が薄くなっているような、わけのわからない団体は別にして、共に極真の質を戻すべく協力体制を敷いて、公的な法人のような組織のもとに協力し合うようなことを望んでいます。私たちが大山総裁にお世話になった代に分裂してしまった訳ですから、同じ私たちの代で何とか、(ひとつになれないまでも)協力体制が成り立っている状態であるところまで回復させておく責任が(後世の極真を学ぶ人たちのために)あると思います。しかし、相変わらずプライドが高く、過去のいきさつを水に流すことが出来ずに、意地の張り合いが続き、中々それが出来る状態ではありません。大変良い事なのに、各派閥の誰かがその動きをすれば「何であの先輩が(何であいつが)やるんだ?仕切るんだ?」と更なる揉め事の原因になりかねない現状です。青少年育成を謳っておきながら、子供のようなことを繰り返してしまう私たち人間ですが、ただ一人、それをやれる可能性がある人がいます。大山総裁のご遺族の一人、大山喜久子代表です。彼女でしたら、ご遺族であり、「極真」の法的権利を保持されている方なので、みんな「えっ?」と思いつつも話に反応してくれるはず・・・。もはや一つには絶対にならない極真ですが、ひとつになる必要もないと私は思います。通常の家族でさえ、大人になれば独立して自分自身の家族を持ち人生を歩みます。大山倍達の弟子たちも同様で、性格も考え方も違うので一緒にいられるわけがないですし、独立していかなくては人生勉強になりません。しかし、お互いが切磋琢磨して磨き合う協力体制を取ることはプラスになると思いますし、大変良いことだと思っています。今年から、喜久子代表が極真をひとつにするというのではなく、各団体の交流が出来るような働き掛けを始めて下さるので、上手くいって欲しいと心から願います。問題は各極真団体の方々です。この喜久子代表の提案に大人としての対応が出来るかどうかにかかっている訳です。しかし、みなさん各団体の長を張っている方々ですから「器」の大きさを覚えて、極真同士交流に賛成して下さいと思いますので楽しみにします。

目標を決める

新学期になって新しい環境に身を置いている道場生が少なくないと思いますが、スタート時に目標が決めることがとても大事です。どんなに道に詳しいタクシーの運転手さんでも、お客さんが行き先を言ってくれなければ、走り出せません。

私たちの人生も同じで明確な目的地を定めていなければ、『海に流れるコルク栓』のように、波に任せて行ったり来たり、行き先は波任せ・・・みたいになってしまいます。

元気な人に会えば、元気になり、ネガティブな人に会えば、こっちも気が滅入ります。いいことがあるのはココロ悪いことが起きたらシュン!やればできる能力があるのに、望みどおりに進歩をしていない原因は、目標が明確でなく鮮明でないからです。まさにコルク栓のように、気持ちがあがったり下がったり、止まったりするのは、人生の目的地が明確でないことが原因と考えられます。

人の気持ちは、不安定です。ですから、目的地(目標)が必要です。目的地(目標)が明確だと目先の事で心を乱されることはありません。雨が降れば、傘をさせばいいし、大雨ならカッパに長靴といった具合に準備をしたり、やり方や方法が自然と浮かんできます。

目標達成したら、どんないいことがあるか!また、どんなことが避けられるか、鮮明に描けている人は障害に出合っても、決して諦めず粘ることが出来ます。人生が繁栄していく人の特徴は、長期目標をもっている点です。どれくらい先が長期なのかは、人によって様々ですが一概に言えませんが最低でも年間目標は必須です。

長期目標を持っている人は、素直に自分の実力を認めることが出来ます。長期目標を持っている人は、自分を欠点や弱点に気づき、早く直すことが出来ます。長期目標を持っている人は、逆境の中でも、自分を見失わずに、コンスタントに、努力を続けることが出来ます。長期目標を持っている人は、お金や時間など、少しずつ余裕が出来てきます。長期目標を持っている人は、成功習慣や心構えなど無形の財産が身につけてきます。とはいっても、短期目標も大切です。短期目標の役割は自信をつけるためですから、出来るだけ短い期間で確実にできる事を設定しましょう♪\(^o^)/

☆今月の頑張ってる賞☆

鈎巻 柊斗君



7歳 8級

目標 「優勝する事」
ライバル「自分」

小柄な身体ながら華麗なフットワークと蹴りを駆使し、3月の南北海道大会で活躍した柊斗君。今回の昇級審査を最短コースで青帯に合格し、更に心・技・体を磨いて札幌本部を盛り上げて下さい。

指導員のつぶやき



指導員T～先日は極真空手の聖地でもある池袋総本部に伺い、慰霊祭に参加させて頂きました。何回行っても身が引き締まると同時に、自分がやるべきことを再確認できます!!

指導員Y～雪もようやく溶けて春らしくなってきましたね。気持ちも新たに空手もプライベートも充実させたいと思います(^o^)/